

令和8年度 第1回 荏田コミュニティハウス委員会議事録

- ◆ 日 時 令和8年9月26日(土)午前10時～11時15分
- ◆ 場 所 荏田コミュニティハウス 地域活動室
- ◆ 出 席 委員11名(3名欠席)
公益社団法人横浜市民施設協会 事務局長
荏田コミュニティハウス 館長

開 会 荏田コミュニティハウス 館長
挨 拶

公益社団法人 横浜市民施設協会 事務局長

荏田コミュニティハウスに関しては、日頃より、徳江会長を始めとする皆様方のご協力のもと、円滑な運営ができていていると感じている。年に2回、コミュニティハウス委員会を開催しているが、今日は皆様の忌憚のないご意見を頂戴し、さらに良くしていきたいと考えているので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

委員自己紹介

議 事

1 コミュニティハウス委員会の目的などについて

- (1) 横浜市荏田コミュニティハウス委員会要綱
- (2) 横浜市地区センター条例(抜粋)
 - (1)～(2)について 館長より説明

2 新役員(会長・副会長・顧問)の選任について

全員一致により、引き続き 会長は徳江委員、副会長は松澤委員、顧問は青木委員、に決定

徳江会長 挨拶

皆様からご意見をいただき、より良いコミュニティハウスの運営に当たっていききたい。皆様から愛されるコミュニティハウスを目指し頑張っていきたいと思うので、よろしくお願いいたします。

3 荏田コミュニティハウスからの報告事項について

(1) 令和8年度の利用状況 → 資料4、5に基づき館長より説明

- ・ 資料4 R8年度4月～8月の団体と個人を合わせた利用人数は、昨年度と比べ108%と増えている。(6月は台風の影響で、臨時休館が2日あった。)
- ・ 団体利用と個人利用の割合は3:7で、団体利用は昨年度比89%、個人利用は昨年度比117%となっている。
- ・ 図書は、老若男女問わず利用していただけるものであるため、力を入れており、貸出数も昨年度より順調に増えている。図書の利用が増えていることが、個人利用が増えたことにも繋がっている。また、学習室も人気があり、利用者が増えている。
- ・ 資料5 R8年度4月～8月の時間帯別部屋稼働率 → 全体の稼働率としては、昨年度

と同じ 83% 時間帯別に見ると、午前は昨年度に比べ 1 パーセント下回っているが、午後①と午後②は稼働率が増えている。午後①②を続けて利用される団体が多い。夜間は昨年度に比べ 7%ダウンしている。夜間は、1 人でも利用可能な当日利用が多く、昨年度まで頻繁に、当日利用をしていた団体が、利用しなくなったことも大きい。また、8 月の後半から天候が悪く雨が多かったことも、夜間の利用率に関係しているかもしれない。

ご意見

こちらの施設と、この近隣にある「アートフォーラムあざみ野」の違いはあるのか？自治会で、「アートフォーラムあざみ野」のイベントや、サークルの発表などのチラシを配ってほしいと言われたが、配って良いのかどうか迷っている。

事務局長

どちらの施設も横浜市の指定管理施設で、「アートフォーラムあざみ野」は男女共同参画センターと、横浜市民ギャラリーあざみ野というところがやっているので、基本的には営利目的ではないと思うが、気にされるのであれば、利益を追求するものなのかを聞いてから、判断されれば良いのではないかな。

ご意見

民生委員では、赤ちゃんのいる家庭に、地域の情報のお届けをしており、区役所からもらったチラシをお渡ししているが、その中に「アートフォーラムあざみ野」の産後のお母さん向けや、赤ちゃんヨガ等のチラシもあることを、報告しておく。

館長

区の交流会等で「アートフォーラムあざみ野」のイベント担当者と顔をあわせることも多く、荏田コミュニティハウスでも「アートフォーラムあざみ野」のチラシは、お願いされて置くことも多い。

(2) 令和8年度 主催事業計画・実施状況 → 資料6に基づき館長より説明

- ・ 子育て支援の事業は黄色に塗ってあり、数多く行っている。
- ・ 今年度もスパイスアップさんと共催で、「夏のこどもワークショップ祭り」を 7/26 に開催し荏田コミュニティハウスでは「光るスライム作り」を行った。(P10、11 参照)
- ・ 夜の時間帯にヨガや太極拳などの連続した運動の講座を企画した。(3・7・8 番)
- ・ 新しい試みとして歌声広場や、歴史探訪を企画(13・22 番)
- ・ コンサートも年間数回あるが、11/29 に行う青葉区コンサート・キャラバンは、フィリアホールと横浜市民施設協会コラボ事業で、毎年とても好評。(23 番)

会長

一生懸命努力されていることが報告の中でよくわかった。フィリアホールとの音楽の事業も、プロの方をお呼びするのに出演料がかかって大変だと思うが、これからも是非続けて頂ければ嬉しい。

(3) その他 → 資料7、8に基づき館長より説明

- ・ 修繕 → 読み上げて説明
- ・ サービス向上及び経費節減努力事項 → 番号の黄色い部分(図書に関する事)を読み上げて説明

- ・ 利用者からの要望やご意見等は特になかった。

ご意見

青少年指導員の方で行う「マジック教室」で、また明日こちらを使わせて頂く。今年で3回目だが、最初の頃はこの場所を認識していない親子が多く、荏田西の方に行ってしまったこともあった。今年は場所を聞かれることもなく、最初の基本的なことだが地域に場所を覚えてもらうことができたと感じている。これはコミハの日々の活動のお陰だと思い、地域として感謝している。

館長

ありがとうございます。こちらに赴任した初年度は、場所を間違えたり、入り口がわからずに中庭から入ろうとしたりする方が多かったが、最近は大いぶ減ってきたと思う。

会長

来館者の方が繋がるよう、図書の関係もバージョンアップしてくれて本当にありがたい。今後も継続してスタッフとともによろしくお願いいたします。

館長

ありがとうございます。だいぶ定着してきたので、これを継続していけるよう、努力していきたいと思う。最初は利用者の方も少ないところから始まったので増やすのも楽だったが、これから継続していくことは大変だと感じている。皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

閉会挨拶 副会長

先日、山内図書館と山内地区センターの建物を、リノベーションするための意見交換会に出席してきた。まだ工事は2年先の話だが、向こうは駅から近いし、蔵書量も多いし、住み分けが違うが、かなりのライバルになるので、さらにこちらも頑張らなければいけないな、と思いながら聞いていた。皆さんも、年2回の集まりだが、何とか盛り上げていくように、ご協力をお願いしたい。今日はどうもありがとうございます。

閉会 館長

委員の皆様からのご意見は、今後の運営に活かしていくようにしたい。次回は3月の頭になると思うので、よろしくお願いいたします。本日はお忙しい中、ご出席いただき、ありがとうございました。